

グランプリ

進工業株式会社 岡本社長

このたびは、歴史あるグッドカンパニー大賞のグランプリを賜り、誠に光栄に存じます。心より感謝申し上げます。この受賞を受けてお取引先様等皆様よりお祝いやお褒めのお言葉を沢山いただきました。今回の受賞の件を弊社ホームページ等通じ社外に積極的にPRしていきたいと考えております。なお、このような名誉ある賞のご評価をいただけたのは60年余に渡りご指導いただいたお客様はじめお取引先企業様、そのご指導に対し真摯に向き合ってきた歴代の社員の皆様のお陰と感じており、まずは皆様に感謝申し上げます。

当社は1964年、大手電子部品メーカーからスピアウトした3名の技術者により創立され、以来、一貫して薄膜技術の高性能化に取り組んでまいりました。創業間もない頃、国家プロジェクトであるスーパーコンピュータ向け薄膜抵抗器に採用され、これを礎とし、小型化・高性能化を追求したことで世界初のポータブル音楽プレーヤー、ビデオカメラ、携帯電話の普及など、時代の転換点となる製品に当社の技術が使われてきました。近年では、自動車の電装化、産業機器の高度化、AIの普及に伴うデータセンターの増設や半導体需要の拡大に伴う製造装置・検査装置の増産などに必要な高性能な薄膜抵抗器をご提供しております。また、2024年には、市販部品としては日本企業で初めてNASAより最高レベルの信頼性認証を取得し、宇宙ロケットにも採用されるなど、技術力を磨き続けております。

これまでの歴史を振り返っても、生活様式を大きく変える製品には、常に当社の技術が関わってまいりました。この創業時からの精神を引き継ぐため、今年から新たに「進創未来（しんそうみらい）」という社是を制定しております。イノベーターの夢を夢で終わらせないために、進工業は独創的な技術力と製品力で未来を創造し、世界の進化に貢献していきます。

近年では、SDGsの取組みとして、2024年に建設した小浜工場の新棟には、太陽光発電と水素の製造・発電設備を組み合わせた、電力貯蔵が可能なクリーンエネルギー発電システム「ハイドロキュービック」を導入し、地域の緊急時避難所にも指定されており、非常時には貯蔵電

力を活用することで、地域の皆様により良い環境をご提供できる工場となりました。また、京都・小浜・糸魚川において、社員手作りの積み木や絵本を地域の保育施設へ寄贈する取り組みも行っており、微力ではございますが、地域の宝である子どもたちの成長に貢献したいと考えております。

最後になりましたが、中小企業研究センター様はじめとする関係者の皆様、ご推薦いただいた近畿経済産業局様に改めて感謝申し上げます。今回の受賞を大きな励みとし、これからも薄膜抵抗器メーカーとして研鑽を重ね、地域に必要とされる企業になるよう社員一丸となり邁進してまいります。今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。大変ありがとうございました。

株式会社ナベル 南部社長

この度は、グッドカンパニー大賞においてグランプリの栄誉を賜り、誠にありがとうございました。今回の受賞を受けて、日頃からお世話になっている金融機関や協力企業の皆様からお祝いのお言葉やお花等を賜り、より一層身の引き締まる思いです。創業以来、弊社の挑戦を温かく見守り、支えてくださったお客様、協力企業の皆様、そして地域社会の皆様に、社員一同を代表して心より厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は1964年の創業以来、鶏卵業界の工務部門として、世になきものづくりに挑戦し続けてきました。現在では『世界の卵をナベルの機械でパックしよう！』をスローガンに、世界80の国と地域に機械を納品しています。昨年12月にはアメリカで初となる大型機を納品し、さらなる世界展開を加速させていくため、現在本社西隣に新工場を建設中です。今後の雇用拡大にあたっては、今回の受賞を励みに優秀な人材確保に繋げていけたらと期待しております。

なお、いただいた奨励金は、年度末に開催する国内外の拠点から全社員が集う決算報告会において、社員と家族に感謝の気持ちを込めてお菓子を配布し、受賞の喜びを分かち合いたいと考えております。

最後になりますが、ご推薦いただいた近畿経済産業局の皆様、とりわけ、民間企業派遣研修受入からのご縁で、今回のご推薦のお話をいただいた亀谷様、推薦書類の作成で尽力いただいた田上様に厚く御礼申し上げます。これからも日本の卵の安心・安全を守っていきけるよ

う、全社一丸となって取り組んでいく所存ですので、今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

優秀企業賞

【北海道・東北地区】 三和油脂株式会社 山口社長

このたびは、栄えあるグッドカンパニー大賞優秀企業賞を賜り、心より御礼申し上げます。

当社は、創業以来77年間、こめ油のメーカーとして歩んでまいりました。これまで業務用中心としてまいりましたが、近年は家庭用の商品開発にも力を入れ、「まいにちのこめ油」のブランド化、さらに压榨製法によるこめ油を「東洋のオリーブ油」を目指して「コメユ」の開発にも取り組んでまいりました。決して平坦な道のりではありませんでしたが、社員一人ひとりの努力、そして取引先の皆様、地域の方々の温かいご支援があってこそ、今日の評価につながったものと深く感謝しております。健康志向食用油のこめ油の需要拡大により、国民の食生活を豊かにし、生活習慣病予防にも貢献できることを願っております。

この受賞を励みに、100億企業を目指し、これからも地域社会に必要とされる会社であり続けたいと思っております。又、イノベーションに挑戦し、東北から発信できる企業を目指して努力する所存です。誠にありがとうございました。

【関東地区】 正田醤油株式会社 正田社長

このたびは、長い歴史を持つグッドカンパニー大賞の優秀企業賞を賜り、誠にありがとうございました。

明治6年(1873年)の創業以来、私たちは伝統の醤油づくりを大切に守りながら、時代の変化に応じた新しい調味料や包装技術の開発などにも取り組み、150年以上にわたり歩みを重ねてまいりました。

当社のものづくりには、丁寧な仕事と社員一人ひとりの探究心、そして日々の食卓に「おいしい」という価値を届けたいという想いが込められています。今回の受賞は、そうした日々の積み重ねが評価されたものであり、社員一同、大きな喜びと更なる成長への励みとして受け止めております。

こうした日々の取り組みを支えてきたのが、正田醤油がものづくりに

第59回(2025年度)グッドカンパニー大賞受賞企業の喜びの声

向き合う際の大切な心構えである「黒子の精神」です。国内外の OEM や特注品の事業においては、主役として前に出るのではなく、お客様のブランド価値を確かな品質で支える存在であり続けること。目立つことよりも、誠実で堅実な仕事で社会に貢献することを大切にしています。

これからも「黒子」としての誇りを胸に、伝統と挑戦を大切にしながら、未来の食文化に貢献してまいります。長年支えてくださったお客様、協力企業・地域の皆さま、そして社員一人ひとりに心より感謝申し上げます。今後とも、正田醤油を温かくお見守りいただけましたら幸いです。

【北陸・甲信越地区】 日清工業株式会社 滝内社長

この度はグッドカンパニー大賞 優秀企業賞を頂き誠にありがとうございました。

日清工業は31年前の倒産危機を乗り越え、社員一丸となって取り組んできた結果、このような名誉ある賞をいただいたことは、全社員のたゆまない努力のおかげであると同時に、取引先、関係各社の多大なご尽力・ご協力によるものと改めて感謝したいと思います。

今回受賞したことによる反響としましては、まず地元紙に取り上げていただきました。更に弊社製品のユーザー、金融機関、協力企業、大学等の教育機関そして社員のご家族や知人など多くの皆様よりお祝いのお言葉を頂き、大変喜んでいただきました。日頃いただいておりますご恩を少しでもお返し出来たのであれば幸いです。

我々が作っています工作機械の多くは自動車関連の企業様に使っていただいておりますが、現在自動車産業界はEV化という大きな変革期を迎えており、それにより工作機械にて作られていた部品が激減すると考えられています。現在日清工業ではEV車で加工に使っていただける部品はないか、また自動車以外の業界で加工に使っていただける部品はないか、などこれからの時代を生き残る為の開発に力を入れております。そして近年の機械の仕向け地の割合が国内を海外が大きく上回ってきております。この傾向より今まで以上に営業活動の場を海外に拡大していかねばならないと考えております。これらの取り組みは必ずや会社のレベルを更にステップアップするきっかけになるものと信じております。

日清工業は創業当時より「世界一の両頭平面研削盤メーカー」という目標を掲げてきました。これは必ずしも会社規模を大きくすることだけを目的にしている訳ではなく、技術力や機械への信頼性など様々な意味

が込められています。これらを追求していけばおのずと世の中の評価は更に高くなっていくものと信じております。

さて副賞として頂いた奨励金についてまだその使い方を検討中ではありますが、毎年7月に行っております感謝祭にて社員に感謝を込めて記念品などをお配りし今回の受賞を改めて噛みしめていただき、自分たちの仕事に今まで以上に誇りをもって取り組んでいただけたらと考えております。

これからの時代は工作機械業界を取り巻く環境はさらに厳しいものになると思いますが、会社が向かおうとしている方向性を見失わないように、更に高い評価を頂ける企業となれるよう頑張っていきたいと思っております。改めてこの度は誠にありがとうございました。

【近畿地区】 大峰堂薬品工業株式会社 辻社長

この度はグッドカンパニー大賞優秀企業賞を賜り、心より感謝申し上げます。受賞のご連絡を頂いたときは、“まさか弊社が”、と一瞬戸惑いを覚えました。それは第一回の受賞企業が我が師である故稲盛和夫氏率いる京セラであること、そして世に知られた数多の素晴らしい会社が、中小企業時代に登竜門として受賞されるという、栄えある賞であると認識していたためです。

そのような賞に弊社がご縁を頂けるとは思ってもみなかったため、ご連絡を頂いた後もなかなか実感が湧きませんでした。当日を迎えるにあたり、地元メディアに取り上げていただき、また各方面からお祝いの御言葉を賜り、受賞の喜び以上に、“この賞に恥じない未来を創り出さなければならない”と身が引き締められました。そして何よりこの受賞を私以上に社員一同が誇りに思ってくれました。本当にありがとうございました。

会社は社会の公器である。

今を生きる、ひとりひとりの、それぞれが持つ固有の夢の実現のために、そのひとの健康に寄り添うのが我々健康産業従事者の役割でもあります。弊社はようやく売上高100億円を超えたばかり、まだまだ発展途上の小さな会社です。だからこそ大峰堂薬品工業株式会社は、これまで以上に、『たったひとりの患者さま』に向き合い、幸せにし続けること、そして日本の伝統医学である漢方薬を通して、病気になる人を減らし、誰しもが幸せで暮らすことが出来る健康社会を創り上げることをお誓い申し上げます。この度は誠に有難うございました。

【中国・四国地区】 協和ファインテック株式会社 橋本社長

この度は、「第59回グッドカンパニー大賞 優秀企業賞」という名誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。

式典ならびに記念パーティーにおきましては、受賞企業の皆様から貴重なお話を伺う機会をいただき、独自技術を活用した事業展開、挑戦し続ける姿勢など、学ぶべき点が数多くございました。弊社の取り組みにつきましても、なお一層努力が必要であると、身の引き締まる思いでございます。

また、本受賞に際し、顧客の皆様からも多くの激励のお言葉を頂戴し、先代・先々代より受け継いできたこれまでの歩みと、それを支えてきた社員一人ひとりへの感謝の念が、改めて胸に迫ってまいりました。この思いを形にすべく、頂戴いたしました副賞につきましても、社員への感謝と、「100年・100億円企業」というさらなる飛躍に向けた決意を込め、全従業員へ還元する形で活用させていただきたいと考えております。

弊社は1955年に創業し、昨年70周年を迎えることができましたが、その歩みは決して順風満帆なものではございませんでした。鉄工所としてスタートし、最盛期である化合織市場において生産設備事業へ邁進する中で、1975年に「精密ギヤポンプ」の事業化を果たし、弊社のコア技術を確立いたしました。その後、化合織産業の海外移行という大きな経営環境変化の中にあっても、多様化するニーズに応えるべくコア技術を進化させ、鉄工・紡糸分野にとどまらず、フィルム、医療機器、モビリティ、さらにはリサイクルプラスチック分野へと事業を展開し、今日に至っております。

今後も柔軟性と挑戦の精神を大切に、社員一丸となって、より一層社会に貢献できる企業を目指してまいります。

結びにあたり、本賞にご推薦いただきました経済産業省中国経済産業局様、岡山市産業観光局産業振興課様、ならびに日頃よりご支援を賜っておりますお取引先・顧客の皆様へ、心より厚く御礼申し上げます。

【中国・四国地区】 三光株式会社 三輪社長

このたびは、弊社の取り組みに高いご評価を賜り、グランプリに準ずる名誉ある賞を受賞できましたこと、社員一同、そして私自身、身に余る光栄と深く感謝申し上げます。本受賞は、日頃より温かくご支援くださる地域の皆さま、長きにわたりお力添えをいただいている取引先の皆さま、そして日々真摯に業務へ取り組む社員一人ひとりの努力の結晶であり、改めて厚く御礼申し上げます。

また、今回の受賞については、地元紙や商工会議所ニュースにも取り上げていただき、地域の皆さまから多くの温かいお言葉を頂戴いたしました。地元で根ざした企業として、こうした形で支えていただけることに深い感謝の念を抱いております。

さらに、来年、当社は創業55周年という節目を迎えます。その前夜にあたる本年、このような栄誉を頂戴できましたことは、今後の歩みを力強く後押しする大きな励みとなりました。父・兄・私の三代にわたり受け継いできた事業が、このような形で評価されましたことは、弊社にとって大きな喜びであり、深い感慨を覚えております。

加えて、副賞として頂戴した賞金につきましては、受賞の喜びを全社員と共有したいとの思いから、地元の和菓子店に特別に誂えていただいた紅白餅を全社員に贈呈しました。地域の文化に根差したお祝いの品を通じて、社員一同が喜びを分かち合うことができたことも、今回の受賞の大きな思い出となりました。今回の受賞は、皆さまのお支えがあってこそ成し得たものと、心より感謝申し上げます。

今後も地域に必要とされ、愛される企業であり続けるよう、なお一層努めてまいります。引き続き、変わらぬご厚情を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

【九州・沖縄地区】 株式会社ニシイ 西井社長

この度は、栄えあるグッドカンパニー大賞・優秀企業賞を賜り、誠にありがとうございます。ノミネートいただいただけでも大変光栄でありましただけに、受賞の知らせを受けた際は、まさに身に余る思いでございました。

今回で第59回を迎える歴史ある賞と伺い、受賞に恐縮しておりましたところ、第1回優秀企業賞が京セラ様(当時:京都セラミック)であったことを知った社員から、「59年後、ニシイも京セラのような会社に

なっていなければいけませんね」と声をかけられ、背中を押される思いで胸を張ることができました。

弊社はこれまで、幾多の経営難を乗り越えてまいりました。中でも最大の転機は、1999年の日産リバイバルプランにより海外メーカーとの価格競争に敗れ、塗料取引の約半分にあたる24億円の仕事を失ったことでもあります。しかしこの経験を機に、塗料専門商社としての存在価値を徹底的に見つめ直し、創業以来70年の経験で培った強みを明確にいたしました。単に塗料を仕入れて納品する仲介業者ではなく、塗装効率を最大化する現場提案型の企業として評価をいただき、コスト面で決して優位ではなかった電着塗料の取引を継続することができました。

その後はプラントシステム事業部を強化し、全社の塗装ノウハウを集約することで、お客様の現場で生じる様々な課題を解決してまいりました。また、リバイバルプランにより仕事の半分を失い、空となった苧田営業所の倉庫で開催した小さな展示会をきっかけに、その規模は年々拡大し、現在では「未来創造展」と称して2日間で3,000人を集める業界最大級の展示会へと成長いたしました。

結びにあたり、この度の優秀企業賞は今の社員だけでなく、これまでニシイで頑張ってくれた全ての先輩方の汗と涙が評価されたものと、大変嬉しく感じております。人手不足が続く中、採用活動にも力を入れている弊社にとって本受賞が知名度向上の追い風となることを期待しております。

今後も、先代が築き上げた歴史に感謝するとともに、経営理念である「全従業員の物心両面の幸せを追求するとともに、大道を歩み、産業の発展と人々の生活文化の向上に貢献する」を実践し続けてまいります。このような栄誉ある賞を賜り、心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

【九州・沖縄地区】 株式会社丸信 平木社長

このような歴史と格式のある賞を頂き、心より御礼申し上げます。

私は創業者ではありません。先代、先々代、多くのOB、OGの皆さんのご尽力が結実し、今回の受賞につながったのだと思います。私の使命はこのお預かりした会社をお客様、社員、ステークホルダー、そして地域社会にとって、「より良い会社」に育て、次の世代に繋ぐことだと思っています。まだしばらくは経営すると思いますが、この賞に恥じぬよう精進して参ります。

また地元の久留米市の原口市長に今回の受賞の報告に伺いました所、大変喜んで頂きました。この市長報告の模様を西日本新聞様やくーみんテレビ様より取材を受けました。この度は誠に有難うございました。

特別賞

エコサイクル株式会社 シュリハリ社長

このたびは、第59回グッドカンパニー大賞において特別賞を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。今回の受賞は、弊社がこれまで土壌・地下水汚染対策の分野で取り組んできた歩みをご評価いただけたものと受け止めており、社員一同、大きな励みとなっております。

弊社は1999年の設立以来、技術を大切にまいりました。バイオレメディエーションをはじめとする原位置浄化の自社開発技術を活用し、環境負荷やコストを抑えながら課題解決を図る取り組みは、弊社の大きな特徴です。また、土壌汚染対策費用の不確実性を軽減する「コストキャップ保証」など、お客様に安心してご依頼いただける仕組みにも力を入れています。

今回の受賞に際し、関係企業の皆さまからは、「確かな技術力をお持ちであることを、今回のご受賞を通じて改めて実感いたしました。」「ご受賞により、製品やサービスに対する信頼性や取引上の安心感が一層高まりました。」といった励みになるお言葉を頂戴しました。また、受賞後にはメディア各社よりご連絡をいただき、弊社の取り組みに関心を寄せていただく機会となりました。なお、奨励金については、「NPO法人希望のひかり」を通じて、ひとり親家庭等医療費受給者証をお持ちのご家庭への食品提供支援に活用させていただく予定です。

今回の受賞を糧に、今後も一つひとつの現場に誠実に向き合い、技術のさらなる高度化と普及に努め、土壌・地下水汚染のみならず環境課題の解決に真摯に取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご指導とご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社スタイルブレッド 田中社長

この度、由緒ある「グッドカンパニー賞・特別賞」を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。今回の受賞は、社員一人ひとりが日々積み重ねてきた努力の結晶であり、会社としてこれ以上ない喜びです。受賞の報告を社内に伝えた際には、多くの社員から「自分たちの取り組みが認

められたことがうれしい」「これからの挑戦への大きな励みになる」といった声が上がりました。現場で品質を支える製造、価値を届ける営業・開発など多くの部門でこの喜びを分かち合っています。

当社はこれまで、地域に根ざしながらも、新しい技術や価値を積極的に取り入れ、挑戦を続けてまいりました。今回の受賞は、その姿勢そのものを評価していただけたものと受け止めております。また、今回の副賞（奨励金）は、今後の研究開発等に活用させていただく予定です。

今後も、本当の焼きたての良い状態をお届けするため、オリジナルの自家製酵母「桐生酵母」を使用した焼成冷凍パンづくりに励むとともに、国産小麦や地元群馬の素材にこだわった“ジャパニーズプレミアムブレッド”としての価値をさらに磨き、地域から世界へと愛される企業を目指して挑戦を続けてまいります。

株式会社誠和 竹内社長

この度は、グッドカンパニー大賞特別賞を受賞させていただき、大変光栄に思います。

施設園芸の農業機器メーカーとして55周年を迎えようとする中、このような名誉ある賞をいただけたのは、お客様、仕入先のみならず、そして従業員の方々など多くの方に支えていただいた成果だと思っております。

当社は、開発型の農業機器メーカーとして、施設園芸生産者のための商品を開発してきました。当社の最大のテーマは「魅力があり、夢が描ける、農業社会創り」です。そのためには、一人でも多くの生産者のみならずが儲かる農業を実現していかなくてはなりません。また、施設園芸業界のパイオニアとして、今までにない新しい価値を提供することも当社の使命です。メーカーでありながら農場を持ち、実際の栽培を理解できるのが当社の強みの一つと考えています。例えば、近年においては、日本市場におけるスマート農業の市場を開拓してきました。施設内の温度、湿度、二酸化炭素濃度、光量などを測定し、栽培に反映させ、農作物の収量・品質を最大化させることを提案し、生産者の方々の所得の向上に貢献できたと考えています。今後も、農業機器メーカーでありながら、自社で高い栽培技術を持つことを活かし、生産者のみならずのために一層邁進していく所存です。

当社は、施設園芸業界においては、大変有難いことに、一定の知名度を得ていますが、一般的には知名度のない企業です。今回のような栄えある賞をいただくことで、より広い方々に認知していただき、当社と共

に歩んでいただける方が一人でも多く増えていくことを望んでおります。今回の奨励金につきましては、従業員に対し、何らかの形で分配し、従業員一同が喜びを分かち合えるようにしていく予定です。

最後になりますが、中小企業研究センター様をはじめとする関係者のみならず、並びにご推薦いただいた関東経済産業局様のみならず心から厚く御礼申し上げますと共に、これからは農業業界に新しい価値を生み出せるように、全社一丸となって取り組んでまいります。

イノベーション事業化推進賞

株式会社ニッセー 新仏会長

この度は、たいへん名誉ある「グッドカンパニー大賞・イノベーション事業化推進賞」に選出いただき、誠にありがとうございます。受賞に至るまでご指導・ご支援を賜りました関係者の皆様、ならびに日頃より弊社事業に携わってくださっているすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

本受賞を機に、地元テレビをはじめ多数のメディアに取り上げていただき、多くの温かいお言葉を頂戴いたしました。改めて本賞の重みを感じるとともに、身の引き締まる思いでございます。

弊社は山梨県大月市に所在し、創立87年を迎える丸転造式機械メーカーとして歩んでまいりました。創業当初は、ねじ切りタップを中心に生産しておりましたが、時代の変化に対応しながら事業領域を拡大し、現在では丸転造式機械の製造・販売に加え、専用加工油をはじめとする関連製品、ならびに多角的な事業を展開しております。さらに、本受賞の対象となりました緩み止め二重ねじ締結体 PLB v2 についても、研究開発から製造・販売まで自社で推進し、加えてライセンス事業も展開しております。

近年は、国内外の自動車部品メーカー様とのお取引を主軸に、医療分野を含む幅広い分野のユーザー様とお取引をいただいております。こうしたお取引の中で、弊社の転造加工は材料歩留まりや省エネルギーの観点から環境負荷の小さい加工として評価いただく機会も増えております。脱炭素をはじめとする SDGs への貢献に向け、今後も一層の改善に努めてまいります。

また、PLB v2 は鉦山分野をはじめ多種多様なユーザー様にご採用いただいております。競合製品では、両立が困難である高い緩み止め性能・施工性・量産普及価格を同時に満たす製品として評価を頂戴しており、本技術を大切に継承・発展させ、世界展開を通じて、山梨県から日本の

みならず世界各国の安心・安全に寄与できるよう努めてまいります。

今後も「転造のプロフェッショナル」として、高度化する要求仕様に対し、継続的な改良提案と技術高度化により、もの創りの同志と WIN、WIN で社会に貢献してまいります。

最後になりますが、本受賞にふさわしい企業であり続けられるよう、一日一日を大切に、スローガンである「日々、ワクワク・ドキドキ・キラキラと！」を忘れず、社会にとって欠かせない存在となれるよう精進してまいります。結びに、中小企業研究センター様をはじめ、関係者の皆様、ならびにご推薦いただきました山梨県庁の皆様、重ねて心より御礼申し上げます。

Rapyuta Robotics株式会社 ガジャンCEO

このたびは、栄えあるグッドカンパニー大賞を賜り、誠にありがとうございました。

本受賞は、日頃よりご支援・ご協力をいただいている従業員、取引先、ならびに地域の皆さまのお力添えの賜物であり、改めて厚く御礼申し上げます。

受賞に際し、社内外より温かいお言葉を頂戴し、社員一同、大きな励みとなりました。今回の評価を一つの節目として、これまで積み重ねてきた取り組みの意義を再認識するとともに、今後もより一層、社会や地域に貢献できる企業を目指してまいりたいと考えております。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくご厚意申し上げます。